



# WindowsXP

## をお使いの方へ

### IFC-USLP / IFC-USCB / IFC-SCD2

**本製品はWindowsXPでお使いいただけます。**

**本書に記載されている注意事項、手順を参考にしてセットアップしてください。**

弊社では、WindowsXPの操作や仕様に関するご質問にはお答えできません。あらかじめご了承ください。

セットアップには付属のドライバディスクを使用します。事前に用意してください

## 目次

ドライバのインストール .....	2
インストール結果の確認 .....	4
デバイスマネージャからのドライバの更新手順 .....	8
IFC-USCB で DSC-UGTV/UGTR シリーズをお使いの方へ .....	11
IFC-USCB、IFC-SCD2 の取り外し方法 .....	13
付録 .....	14
IFC-USCB をお使いの方へ～ WindowsXP インストールの前に～ ...	14
ドライバのインストール .....	15

# ドライバのインストール

ここでは、WindowsXPがインストール済みのパソコンにIFCのドライバをインストールする方法を説明します。WindowsXPを新規インストール、またはWindows98/Me/2000/NT4.0からWindowsXPにアップグレードする際にIFCで接続したハードディスクやCD-ROMなどを用いる場合は「付録」【P14】を参照してください。

以下の手順でドライバをインストールしてください。

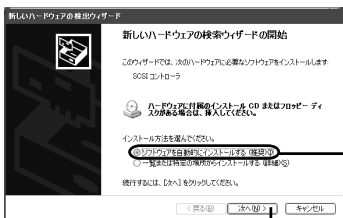
IFC-USLPでのインストール画面を例に説明します。画面に表示される(インストールされる)デバイス名は製品によって異なります。各製品のデバイス名については、「インストール後の確認」【P4】を参照してください。

- △注意** ・IFC-USLPをご使用の方は事前に取り付けておいてください。  
・ドライバをインストールする際は、「コンピュータの管理者」権限を持ったユーザーでログインしてください。ユーザーアカウントの権限を確認するには、[スタート]-[コントロールパネル]-[ユーザーアカウント]で確認できます。

- 1 周辺機器 パソコンの順で電源スイッチをONにし、Windowsを起動します。
- 2 「コンピュータの管理者」権限を持つユーザーでログインします。
- 3 IFC-USCB、IFC-SCD2の場合は、IFCをパソコンに接続します。  
IFCが自動的に検出され、[新しいハードウェア検出ウィザード]画面が表示されます。
- 4 IFC-USLPの場合、付属のドライバディスク(CD-ROM)をセットします。  
しばらくすると自動的にドライバが検出され、手順5の画面が表示されます。

次のページへ続く

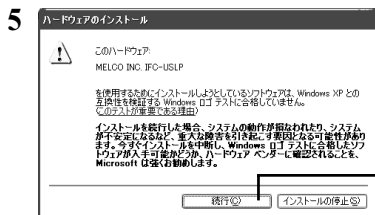
## IFC-USCB、IFC-SCD2の場合



付属のドライバディスク  
(フロッピーディスク)を  
セットします。

「ソフトウェアを自動的に  
インストールする (推奨)」  
にチェックマーク(・)が付  
いていることを確認します。

「次へ」をクリックします。



[続行]をクリックします。

「インストールを続行した  
場合、システムの動作が損  
なわれたり(以下略)」と表  
示されますが、弊社では動  
作確認をしております。[続  
行]をクリックしてインス  
トールを続けてください。

ドライバのインストールが始まります。



[完了]をクリックします。

以上でドライバのインストールは完了です。

▶次へ 「インストール結果の確認」【P4】を参照してIFCのドライバが正常に動作しているか確認します。

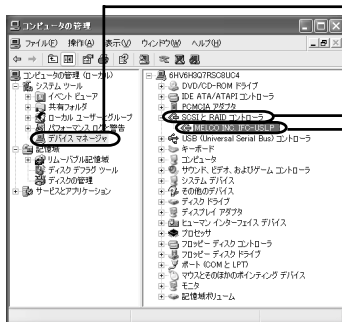
# インストール結果の確認

正常にドライバがインストールされると、[ デバイス マネージャ ] に IFC のデバイス名が表示されます。

1 [ スタート ] をクリックします。

2 [ マイコンピュータ ] を右クリックし、[ 管理 ] を選択します。

3 [ デバイス マネージャ ] をクリックします。



[ デバイス マネージャ ] をダブルクリックします。  
「SCSI と RAID コントローラ」をダブルクリックします。  
セットアップした製品名が以下の表のように表示されることを確認します。アイコンに ! 付いていないか確認します。

製品名	デバイス マネージャ画面での表示
IFC-USLP	MELCO INC. IFC-USLPL
IFC-USCB	IFC-USCB SCSI CardBus PC Card
IFC-SCD2	IFC-SCD2 PCMCIA Card

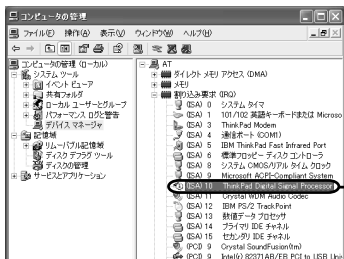
IFCのアイコンに!がついている場合  
!のついた製品名をダブルクリックします。



[全般]に表示されているメッセージを確認します。  
表示されるメッセージとその対処方法は次のとおりです。

- ・「このデバイスは正しく構成されていません」  
ドライバが正しくインストールされていません。デバイスマネージャからドライバを更新してください。【P8】
- ・「このデバイスが存在しないか、正しく動作していないか、またはインストールされていないドライバがあります」  
SCSIカードが正しく接続されていません。SCSIカードを正しくパソコンに接続し直してください。  
ドライバが正しくインストールされていません。デバイス マネージャからドライバを更新してください。【P8】
- ・「このデバイスが使用できる空きリソースが不足しています」  
他のデバイスとリソースが競合しています。競合しているデバイスのリソースを変更して競合を解消してください。ここでは例として、DSP(Digital Signal Processor)のIRQを10から11へ手動で変更する方法を説明します

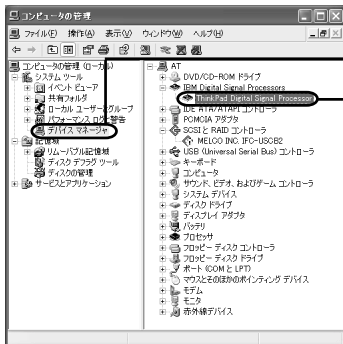
1



現在のIRQを確認します。

次のページへ続く

2



[デバイス マネージャ] をクリックします。

DSPをダブルクリックします。  
(例:ThinkPad Digital Signal Processor)

3



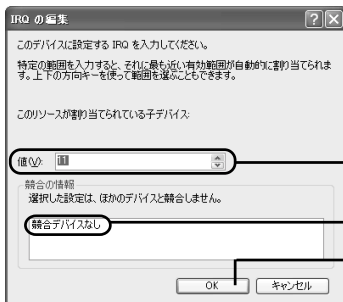
[リソース] をダブルクリックします。

[自動設定] をクリックしてチェックマークを外します。

[IRQ] を選択します。

[設定の変更] をクリックします。

4

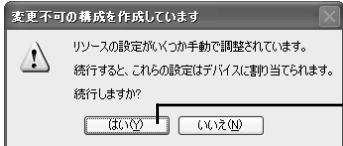


変更した IRQを指定します。

「競合デバイスなし」と表示されることを確認します。  
[OK] をクリックします。

5 手順3の画面に戻ったら、[OK]をクリックします。

6



リソースの設定がいくつか手動で調整されています。  
続行すると、これらの設定はデバイスに割り当てられます。  
続行しますか?

(はい)Y (いいえ)N

[はい]をクリックします。

7



システム設定の変更

ハードウェア設定が変更されました。これらの変更も有効にするためにはコンピュータを再起動しなければなりません。  
今コンピュータを再起動しますか?

はい いいえ

[はい]をクリックします。

以上でインストール結果の確認は終了です。

# デバイスマネージャからのドライバの更新手順

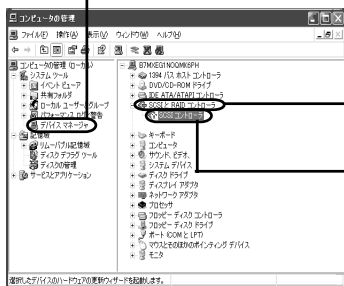
以下の場合にはドライバが正しくインストールされていません。次の手順に従ってドライバを更新してください。

- ドライバのインストール中に、[キャンセル]をクリックしてインストールを中断した場合（再度、本製品をパソコンに取り付けてもウィザードが起動しない場合）
- ドライバを削除した場合

1 [スタート]をクリックします。

2 [マイコンピュータ]を右クリックし、[管理]を選択します。

3 [スタート]をクリックし、[デバイス マネージャ]をクリックします。

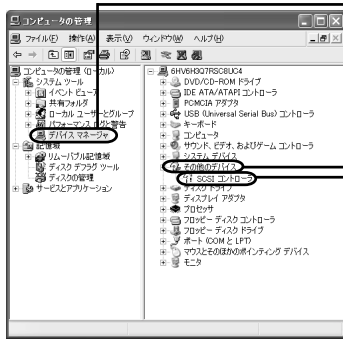


「SCSI 及び RAID コントローラ」をダブルクリックします。

！の付いているコントローラをダブルクリックします。IFC-USLPI、IFC-USCIB は「SCSI コントローラ」、IFC-SCD2 は「WBT NinjaSCSI-3」と表示されます。



## 以前にIFCのドライバのインストールを中断している場合



[デバイス マネージャ] をクリックします。  
「その他のデバイス」をダブルクリックします。

?の付いているコントローラをダブルクリックします。  
IFC-USLP、IFC-USCBは「SCSI コントローラ」、IFC-SCD2の場合は「WBT NinjaSCSI-3」と表示されます。

4



[ドライバ] をクリックします。

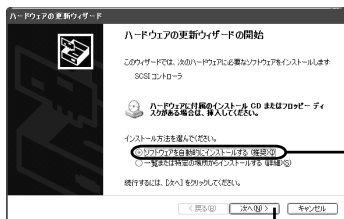
「ドライバの更新」をダブルクリックします。

[ハードウェアの更新ウィザード] 画面が表示されます。

次のページへ続く

- 5 IFC-USLP の場合は、付属のドライバディスク (CD-ROM) をセットします。  
しばらくすると自動的にドライバが検出され、手順6の画面が表示されます。

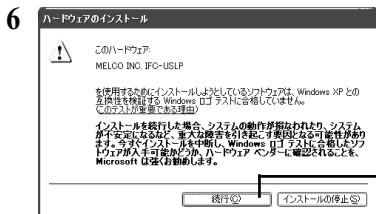
#### IFC-USCB、IFC-SCD2の場合



付属のドライバーディスク (フロッピーディスク) をセットします。

「ソフトウェアを自動的にインストールする (推奨)」にチェックマーク (・) が付いていることを確認します。

「次へ」をクリックします。



[続行] をクリックします。

「インストールを続行した場合、システムの動作が損なわれたり (以下略)」と表示されますが、弊社では動作確認をしております。[続行] をクリックしてインストールを続けてください。



[完了] をクリックします。

以上でドライバの更新は完了です。

## IFC-USCB で DSC-UGTV/UGTR シリーズをお使いの方へ

次の弊社製ハードディスク(DSC-UTV/UGTRシリーズ)をIFC-USCBに接続してWindowsXPで使用するときは、付属の「IFC-USCB設定ユーティリティ」を必ず実行してください。

- ・DSC-U30GTV/U20GTV
- ・DSC-U17GTR/U13GTR/U8.4GTR/U4.3GTR

- メニュー** ・設定ユーティリティを実行しないでそのまま使用すると、ハードディスクが認識できない、またはデータが正しくコピーできないことがあります。
- ・あらかじめ付属のドライバディスクからIFCのドライバをインストールしておいてください。
  - ・この操作は、一度実行すれば今後実行する必要はありません。

- 1 付属のフロッピーディスク「IFC-USCB ドライバディスク・IFC-USCB 設定ユーティリティ」をセットします。
- 2 [スタート] - [ファイル名を指定して実行] を選択します。
- 3 [名前] に「A:¥USCB\_GT.EXE」(フロッピードライブがAドライブの場合)と入力し、[OK] ボタンをクリックします。

- 4  [DSC-UGTR、DSC-UGTV とともに使用する] を選択します。  
DSC-UGTV または DSC-UGTR を使用しているときは必ずこちらを選択してください。  
[反映] をクリックします。

- 5 「変更はIFC-USCBを再度押しなおした後に有効になります。」とメッセージが表示されたら [OK] ボタンをクリックします。

次のページへ続く

## 6 IFCを一度パソコンから取り出し再度挿入します。

IFC-USCBの取り出し方法は「IFC-USCB、IFC-SCD2の取り出し方法」【P13】を参照してください。

以上でIFC-USCBでDSC-UGTV/UGTRシリーズを使うための設定は完了です。



**メモ** DSC-UGTV/UGTRシリーズを使用しない場合は、「IFC-USCB設定ユーティリティ」を実行する必要はありません。また、DSC-UGTV/UGTRシリーズを使用していた環境から使用しない環境に変更したときは、WindowsXPの設定を元に戻す必要があります。

元に戻すには、P11の手順1～3を実行し、設定画面で「DSC-UGTR、DSC-UGTVは使用しない」を選択して下さい。

# IFC-USCB、IFC-SCD2の取り外し方法

IFC-USCB、IFC-SCD2をパソコンから取り外す手順を説明します。パソコン本体のマニュアルも必ず参照してください。

- 注意**
- ・SCSI機器にアクセスしているときは、絶対にIFCを外さないでください。
  - ・パソコンの電源スイッチがONのときに次の操作を行わずにIFCを取り出すと、パソコンが動作しなくなるおそれがあります。必ず次の手順に従ってください。

1  タスクバーに表示されているアイコン  をクリックします。

2  IFC-USCB の場合は[IFC-USCB SCSI CardBus PC Card を安全に取り外します]、IFC-SCD2 の場合は[IFC-SCD2 PCMCIA Card(X) を安全に取り外します]をクリックしてください。

- 3 IFC-USCB の場合は[IFC-USCB SCSI CardBus PC Card]は安全に取り外すことができます]、IFC-SCD2 の場合は[IFC-SCD2 PCMCIA Card]は安全に取り外すことができます]と表示されたら IFC を取り出してください。

表示はIFCを取り出した後、しばらくすると自動的に消えます。

# 付録

付録では、WindowsXPを新規インストール、またはWindows98/Me/2000/NT4.0からWindowsXPへアップグレードする際に、IFCで接続したハードディスクやCD-ROMなどを用いる時の手順を説明します。

IFC-USLPをご使用の場合

「IFC-USLPをご使用の方へ～ WindowsXPインストールの前に～」【P14】を参照してください。


IFC-USCB、IFC-SCD2をご使用の場合

「ドライバのインストール」【P15】を参照してください。

## IFC-USLP をお使いの方へ～ WindowsXP インストールの前に～

IFC-USLPを接続してWindowsXPを新規インストール、またはWindows98/Me/2000/NT4.0からWindowsXPへアップグレードする場合、付属のドライバディスク(CD-ROM)の内容をコピーしたフロッピーディスクを使用します。次の手順で作成して下さい。

- 1 フォーマット済みのフロッピーディスクを1枚用意します。
- 2 付属のCD-ROM「IFC-USLP Driver Disk」の[WIN2K]フォルダ内のデータをフロッピーディスクにコピーします。  
必ずフォルダの中身だけをコピーしてください。フォルダごとコピーしないでください。

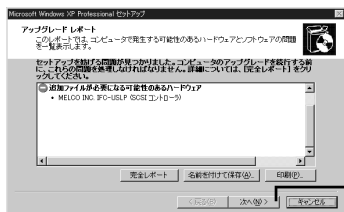
 「ドライバのインストール」【P15】を参照してセットアップを行います。

# ドライバのインストール

IFCを接続してWindowsXPを新規インストール、またはWindows98/Me/2000/NT4.0からWindowsXPへアップグレードする場合の手順を説明します。

IFC-USLPでのインストール画面を例に説明します。画面に表示される(インストールされる)デバイス名は製品によって異なります。各製品のデバイス名については、「インストール後の確認」【P4】を参照してください。

- 1 WindowsXPのマニュアルに従って、WindowsXPのセットアップを開始します。Windows98/Me/2000/NT4.0からのアップグレード時は次のようなレポート画面が表示されますが、「次へ」をクリックして進んで下さい。



「次へ」をクリックします。

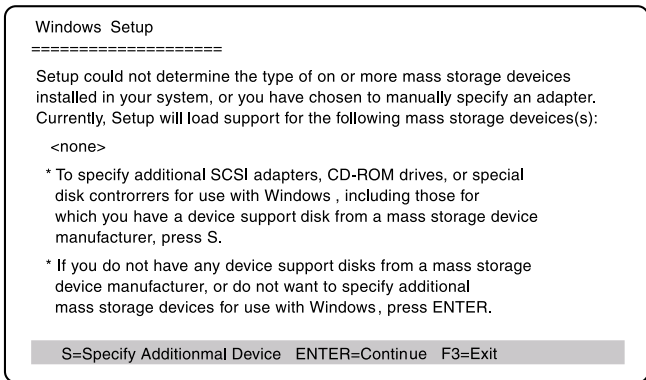
- 2 WindowsXP Setup が起動 (Windows98/Me/2000/NT4.0からのアップグレード時はパソコンが再起動)して、画面の下側に次のメッセージが表示されている間に、<F6> キーを押します。

Press F6 if you need to install a third party SCSI or RAID driver...

追加デバイスの指定画面が表示されます。

**⚠注意** このメッセージは3秒程度しか表示されません。

### 3 次の画面が表示されたら、<S> キーを押します。

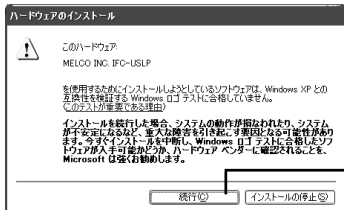


### 4 メッセージに従ってドライバディスク (IFC-USLP の場合は、「IFC-USLP WindowsXPインストールの前に」【P14】で作成したディスク)をフロッピーディスクドライブに挿入し、数回 <Enter> キーを押します。

以上で IFC が WindowsXP で使用できるようになりました。

### 5 以降はメッセージに従って WindowsXP をインストールします。

WindowsXP のセットアップ中に、次のような画面が表示された場合は [ 続行 ] をクリックして下さい。



[ 続行 ] をクリックします。

「インストールを続行した場合、システムの動作が損なわれたり(以下略)」と表示されますが、弊社では動作確認をしております。[ 続行 ] をクリックしてインストールを続けてください。

次へ 「インストール結果の確認」【P4】を参照してIFCのドライバが正常に動作しているか確認します。